

1令和7年度評価結果

※グレー網掛けは、厚生労働省が既存統計を活用して評価を行う項目であり、各自治体において回答が不要な項目である。

■保険者機能強化推進交付金

目標Ⅰ 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする											目標Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する							Ⅱ 合計
目標Ⅰ－（ⅰ）体制・取組指標群				目標Ⅰ－（ⅱ）活動指標群			Ⅰ（ⅰ） 計	Ⅰ（ⅱ） 計	Ⅰ 合計	目標Ⅱ－（ⅰ）体制・取組指標群		目標Ⅱ－（ⅱ）活動指標群		Ⅱ（ⅰ） 計	Ⅱ（ⅱ） 計			
1	2	3	4	1	2	3				1	2							
地域の介護保険事業の特徴	事業計画の進捗状況	施策の実施状況の把握・改善	評価結果の活用	今年度の評価点	後期高齢者と給付費の伸び率比較	PFS委託事業数				給付費適正化方策の策定状況	給付費適正化事業の取組状況	ケアプラン点検の実施状況	医療情報との実合の実施状況					
配点	16	16	16	16	12	12	12	64	36	100	32	36	16	16	68	32	100	
越前市	12	16	16	0	6	6	0	44	12	56	32	20	8	16	52	24	76	
県内平均	14.11	12.00	13.17	8.00	5.82	5.82	0.00	47.28	11.64	58.92	23.52	24.23	7.76	16.00	47.75	23.76	71.51	
全国平均	14.39	12.60	12.91	9.55	4.83	4.79	0.34	49.45	9.96	59.41	23.52	23.82	6.40	11.67	47.34	18.07	65.41	

目標Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する									目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む						得点
目標Ⅲ－（ⅰ）体制・取組指標群			目標Ⅲ－（ⅱ）活動指標群			Ⅲ（ⅰ） 計	Ⅲ（ⅱ） 計	Ⅲ 計	目標Ⅳ－成果指標群					Ⅳ 計	
1	2		1	2	3				1	2	3	4	5		
介護人材の確保・定着の取組状況	庁内・庁外における連携体制		介護の仕事の魅力に関する研修の実施状況	介護人材の定着・資質向上に対する研修の実施状況	介護支援専門員に対する研修の実施状況										
									短期的な要介護度の変化（要介護1・2）	長期的な要介護度の変化（要介護1・2）	短期的な要介護度の変化（要介護3～5）	長期的な要介護度の変化（要介護3～5）	健康寿命延伸の状況		
配点	30	34	12	12	12	64	36	100	20	20	20	20	20	100	
越前市	18	26	0	0	6	44	6	50	0	15	5	15	15	50	
県内平均	18.00	23.88	1.94	2.47	4.05	41.88	8.46	50.34	10.29	10.29	9.11	7.94	12.35	49.98	
全国平均	17.25	21.61	1.77	2.05	3.91	38.86	7.73	46.59	10.57	8.00	9.97	8.00	11.31	47.85	

■介護保険保険者努力支援交付金

	目標Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する																				Ⅰ（ⅰ） 計	Ⅰ（ⅱ） 計	Ⅰ 合計
	目標Ⅰ－（ⅰ）体制・取組目標群							目標Ⅰ－（ⅱ）活動目標群															
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9							
	データを 活用した 課題の把握	アウト リーチ等 の取組状 況	介護予防 等と保健 事業の一 体的実施	通いの場 参加者の 健康状態 の把握・ 分析	地域リハ ビリテー ションの 推進	介護予 防・生活 支援の体 制整備	多様な サービス の活用推 進	地域包括 支援セン ター3職 種の配置 状況	地域包括 支援セン ター事業 評価の達 成状況	個別事例 の検討割 合	通いの場 への参加 率	ポイント 事業への 参加率	心身・認 知機能維 持・改善 者の割合	生活支援 コーディネ ーター数	生活支援 コーディネ ーター の地域ケ ア会議へ の参加割 合	多様な サービス の実施状 況							
配点	6	9	7	7	7	9	7	4	12	4	8	4	4	4	4	4	52	48	100				
越前市	6	5	7	7	5	9	6	2	8	0	3	0	1	4	0	3	45	21	66				
県内平均	5.11	5.94	6.29	4.94	5.00	6.58	2.58	1.82	5.82	1.17	1.82	1.17	1.17	1.76	2.00	2.47	36.44	19.20	55.64				
全国平均	4.64	5.77	5.82	5.12	4.28	5.91	3.58	1.60	5.14	1.61	3.21	1.13	1.22	1.60	2.48	2.17	35.12	20.16	55.28				

	目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する									目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する								
	目標Ⅱ－（ⅰ）体制・取組指標群			目標Ⅱ－（ⅱ）活動指標群			Ⅱ（ⅰ） 計	Ⅱ（ⅱ） 計	Ⅱ 合計	目標Ⅲ－（ⅰ）体制・取組指標群			目標Ⅲ－（ⅱ）活動指標群		Ⅲ（ⅰ） 計	Ⅲ（ⅱ） 計	Ⅲ 計	
	1	2	3	1	2	3				1	2	3	1	2				
	認知症サ ポーター 等を活用 した地域 支援体制 の構築	早期診 断・早期 対応の体 制構築	難聴高齢 者の早期 発見・早 期介入	認知症サ ポーター 数	認知症サ ポーター ステップ アップ講 座終了者 数	認知症地 域支援推 進員の業 務の状況				在宅医 療・介護 連携に関 する課題・対応 策の検討	在宅医 療・介護 連携の具 体的取組 状況	医療・介 護関係者 間の情報 共有	入退院支 援の実態 状況	人生の最 終段階に おける支 援の実施 状況				
配点	25	19	20	12	12	12	64	36	100	26	21	21	16	16	68	32	100	
越前市	15	14	10	9	3	12	39	24	63	11	21	21	10	6	53	16	69	
県内平均	15.58	13.76	4.41	7.23	2.47	6.00	33.75	15.70	49.45	16.82	17.47	18.05	9.41	4.70	52.34	14.11	66.45	
全国平均	14.01	14.88	4.45	4.80	1.97	6.40	33.34	13.17	46.51	17.99	17.76	17.56	6.41	6.40	53.31	12.81	66.12	

目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む						Ⅳ 合計	得点
成果指標群							
1	2	3	4	5			
短期的な 要介護度 の変化 （要介護 １・２）	長期的な 要介護度 の変化 （要介護 １・２）	短期的な 要介護度 の変化 （要介護 ３～５）	長期的な 要介護度 の変化 （要介護 ３～５）	健康寿命 延伸の状 況			
配点	20	20	20	20	20	100	400
越前市	0	15	5	15	15	50	248
県内平均	10.29	10.29	9.11	7.94	12.35	49.98	221.52
全国平均	10.57	8.00	9.97	8.00	11.31	47.85	215.76

■合計

	得点	得点順位 （県内） 9市中
越前市	480	4
県内平均	452.27	
全国平均	435.02	

2令和7年度評価結果の詳細

■保険者機能強化推進交付金評価指標

目標1 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする（配点100点）

目標1：（i）体制・取組指標群		
	内容	未得点の理由、今後の対応等
1	地域の介護保険事業の特徴を把握しているか。 イ 日常生活圏域別の特徴を把握・整理している	「地域包括ケア「見える化」システム」を活用し、サービス資源や給付費等の現状把握・分析等を行っているが、日常生活圏域別の分析まではできていない。 ⇒本市では、各地域包括支援センターの業務の中で、要支援者数や通所訪問サービス毎利用者数、介護ケアマネジメント数を日常生活圏域ごとに分析し、地域の実情を把握・整理している。
4	保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果を関係者間で共有し、自立支援、重度化防止等に関する施策の遂行に活用しているか。 ア 年に1回以上、評価結果を庁内の関係者間で説明、共有する場がある イ アの場には、庁内のみならず、外部の関係者が参画している ウ アの場における意見を、施策の改善・見直し等に活用している エ 市町村において全ての評価結果を公表している	保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果については、今後、介護保険運営協議会の中で共有し、意見をいただき、施策の改善・見直しを図っていく。令和7年度より市ホームページに公表している。

目標II 公正・公平な給付を行う体制を構築する（配点100点）

目標II：（i）体制・取組指標群		
	内容	
2	介護給付費適正化事業を効果的に実施しているか。 オ 福祉用具購入費・住宅改修費の申請内容について、リハビリテーション専門職等がその妥当性を検討する仕組みがある。	リハビリテーション専門職が退職したため未得点としたが、令和6年度中に、建築専門職に対し申請内容の妥当性の意見を求めたことはあった。今後は、建築専門職による妥当性を検討する仕組みを検討していく。

目標III 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する（配点100点）

目標III：（ii）活動指標群		
	内容	未得点の理由、今後の対応等
1	高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝達するための研修の終了者数。	※令和5年度実績を評価 ⇒令和7年度より、地域住民に対する出前講座や各種サポーター養成講座の中で、メニューの中に介護の仕事の魅力を発信するメニューを取り入れている。
2	高齢者人口当たりの介護人材（介護支援専門員を除く。）の定着、資質向上を目的とした研修の終了者数	※令和5年度実績を評価 ⇒令和6年度より地域密着型事業所職員を対象に連絡会の中で開催している。

■介護保険保険者努力支援交付金評価指標

目標Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する（配点100点）

目標Ⅰ：（ⅰ）体制・取組指標群		
	評価指標	留意点
2	<p>通いの場やボランティア活動その他の介護予防に関する取組の推進を図るため、アウトリーチ等の取組を実施しているか。</p> <p>ウ 介護予防に資する取組やボランティアへの参加に対するポイント付与の実施</p> <p>エ 毎年度ウの取組の成果を分析し、取組の改善・見直し等を行っている。</p>	<p>※令和5年度実績を評価</p> <p>⇒今後、市が実施する一般介護予防教室への新規参加者の増加を図るため、近隣の方や知人に声をかけていただき、共に参加された場合には、特典の提供を検討。</p> <p>参加することで心身の変化の分析を実施し、声かけ参加の効果を探っていく。</p>
目標Ⅰ：（ⅱ）活動指標群		
	評価指標	留意点
3	<p>地域ケア会議における個別事例の検討割合（個別事例の検討件数/受給者数）</p>	<p>※令和5年度実績を評価</p> <p>⇒個別事例を検討する地域ケア会議は、地域包括支援センター（日常生活圏域毎）が委託しているケアマネジャーの中から、より自立支援が図れるよう検討したいケースを選び、年1回2事例ずつ検討している。引き続き、地域ケア推進会議や地域包括支援センターの業務の実情を聞き取りしながら、地域課題の発掘の観点からも事例数を増やし、一つでも多く支援につなげていく。</p>
5	<p>高齢者のポイント事業への参加率</p>	<p>※令和5年度実績を評価</p> <p>⇒今後、市が実施する一般介護予防教室への新規参加者の増加を図るため、近隣の方や知人に声をかけていただき、共に参加された場合には、特典の提供を検討。</p>

目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する（配点100点）

目標Ⅱ：（ⅰ）体制・取組指標群（3項目、配点64点）		
	評価指標	留意点等
1	<p>認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか。</p> <p>エ 認知症の人やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援につながるよう、ウによる活動グループを含む地域の担い手とのマッチングを行っている</p> <p>オ 認知症の人が希望に応じて農業、商品の製造、販売、食堂の運営、地域活動やマルシェの開催等に参画できるよう、支援している</p>	<p>⇒令和6年度よりチームオレンジを1個所設置、令和7年度より地域包括支援センター毎 6箇所に拡充した。</p> <p>現時点では、地域の人、小売店や銀行、介護事業所などを巻き込み、「どんな町になったら住み続けられる？」をテーマに住んでいる市民の声を拾いながら、地域の特性を模索している。</p> <p>支援チーム（チームオレンジ）は設置したが、認知症の人やその家族の支援ニーズを探っている段階にいる。</p>

目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する（配点100点）

目標Ⅲ：（ⅰ）体制・取組指標群（3項目、配点68点）		
	評価指標	留意点等
1	<p>地域の医療・介護関係者が参画する会議において、市町村が所持するデータ等に基づき、在宅医療、介護連携に関する課題を検討し、対応策が具体化されているか。</p> <p>ア 今後のニーズを踏まえ、①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取りの4つの場面ごとに、在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿を設定している。</p> <p>ウ 地域の人口推計を踏まえた今後のニーズや医療・介護資源、社会資源や利用者の情報、住民の意向等を定量的な情報も含めて把握している。</p> <p>エ 抽出された課題を踏まえ、地域の特性を踏まえた目標の設定、具体的な対応策を立案している。</p>	<p>「第9期越前市高齢者福祉保健計画・介護保険事業計画」に「在宅医療と介護の連携強化」の施策を掲げており、入退院時の連携体制として、地域の医療・介護関係者の意見交換や互いの知識等を身につける「介護支援専門員研修会」や「顔の見える多職種連携会議」を充実し、継続して取組を行っている。</p>